

2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月12日

上場会社名 アールピバン株式会社

コード番号 7523 URL http://www.artvivant.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 執行役員 (氏名) 野澤 克巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画室長 (氏名) 樋口 弘司

TEL 03-5783-7171

上場取引所 東

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,848	9.3	2,552	32.8	2,536	14.8	1,633	11.2
2025年3月期第3四半期	8,094	3.6	1,921	11.3	2,208	8.4	1,469	6.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,682百万円 (19.1%) 2025年3月期第3四半期 1,412百万円 ( 15.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	179.23	
2025年3月期第3四半期	148.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	36,604	16,182	44.2	1,768.24
2025年3月期	34,773	15,315	44.0	1,681.75

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 16,182百万円 2025年3月期 15,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		30.00		70.00	100.00
2026年3月期		30.00			
2026年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期中間配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 特別配当15円00銭 合計30円00銭  
2025年3月期期末配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 特別配当15円00銭 記念配当40円00銭 合計70円00銭  
2026年3月期中間配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 特別配当15円00銭 合計30円00銭  
2026年3月期期末配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 特別配当15円00銭 合計30円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	11,000	2.5	2,100	0.7	2,050	9.6	1,200	5.2
								131.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	9,152,316 株	2025年3月期	9,107,516 株
2026年3月期3Q	569 株	2025年3月期	447 株
2026年3月期3Q	9,112,112 株	2025年3月期3Q	9,885,842 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の関税政策、海外情勢や海外経済の減速、円安や資源高、物価高等の影響があるものの、7月から9月期に落ち込んだ輸出や住宅投資が持ち直し、個人消費も拡大傾向を維持されており、景気は緩やかな持ち直しを続けている状況となっております。

このような状況の下、当社グループでは、2025年4月度よりスタートした第42期は、主力の「アート関連事業」を中心に、成長スピードを加速させるよう、一段と事業運営に注力いたしました。

更に中長期的な視点に基づき、人材、組織など経営基盤固めを実践するとともに、新規顧客の開拓及び過去に捉われない新たな収益基盤の創造にチャレンジしてまいりました。

基幹の「アート関連事業」におきましては、多くのお客様に催事会場にお越しいただいており、「絵のある豊かな生活(くらし)」によって、一人でも多くのお客様に夢や希望を感じていただけるよう積極的な営業展開を行ってまいりました。

「健康産業事業」におきましては、溶岩ホットヨガ店舗を運営しておりますが、コロナ禍で大幅に減少した会員数の新規獲得と業績の回復を図り、地域の皆様の「心と身体の健康」に寄与してまいります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高8,848百万円(前年同期比9.3%増)、営業利益2,552百万円(同32.8%増)、経常利益2,536百万円(同14.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,633百万円(同11.2%増)となりました。

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加の主な要因は、アート関連事業において版画等の売上(発送)が順調に推移したこと、催事にかかる経費を抑えることができたこと及び金融サービス事業において前期に計上額が多かった貸倒引当金の販売費及び一般管理費への計上額が減少したこと等によります。

事業の種類別セグメント業績は、次のとおりであります。

#### ◆アート関連事業

当社グループの主力事業である絵画等販売事業におきましては、従来に引き続き、新規顧客獲得に主眼をおいた営業活動に注力し、新規顧客の獲得及び取扱アーティストのブランド化や新作家開発に努め、版画の売上拡大につなげてまいりました。

この結果、売上高は6,870百万円(同12.4%増)、営業利益は1,552百万円(同47.6%増)となりました。売上高、営業利益の増加の主な要因は、版画等の売上(発送)が順調に推移したこと、催事にかかる経費を抑えることができたことによります。

#### ◆金融サービス事業

金融サービス事業におきましては、従来に引き続き、当社及びその他一般加盟店の顧客に対する個別信用購入あっせん事業(以下、クレジット事業といいます)を中心に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は1,306百万円(同4.5%増)、前期に計上額が多かった貸倒引当金の販売費及び一般管理費への計上額が減少したことにより、営業利益は885百万円(同16.8%増)となりました。

#### ◆健康産業事業

ホットヨガ事業におきましては、新規会員の獲得と退会防止に注力し、不採算店舗の閉店を行ってまいりました。

この結果、売上高は698百万円(同7.5%減)、営業利益は69百万円(同2.0%増)となりました。

売上高の減少及び営業利益の増加の主な要因は、不採算店舗を閉店したことによります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は33,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,502百万円増加いたしました。これは主にクレジット事業の取扱高の増加により売掛金が1,801百万円、投資有価証券の売却等で現金及び預金が1,509百万円増加したことによるものであります。固定資産は3,420百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,671百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券の売却等で投資有価証券が1,508百万円、長期貸付金が119百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は36,604百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,831百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は18,435百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,961百万円増加いたしました。これは主に、版権等の販売が順調に推移したことにより前受金が1,316百万円、割賦利益繰延が446百万円、短期借入金が367百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,986百万円となり、前連結会計年度末に比べ996百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が966百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は20,422百万円となり、前連結会計年度末に比べ964百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は16,182百万円となり、前連結会計年度末に比べ866百万円増加いたしました。これは主に剰余金の配当により利益剰余金910百万円の減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,633百万円あったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は44.2%（前連結会計年度末は44.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において連結業績予想の範囲内で推移しており、2025年5月15日に公表しました通期の連結業績予想に変更はございません。連結業績予想の概要の説明は2025年5月15日に公表しました「2026年3月期 決算短信」をご覧ください。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は通期の業績予想値を上回っておりますが、期末決算処理による費用・損失・評価等の計上を見込んでいることによるものであります。

為替相場及び決算時の費用処理、評価・見積もり額の見込みは現時点のものであり、今後の状況の変化によって、今期の連結業績予想に関して開示すべき重要な事象等が生じた場合には、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,752,535	7,261,975
売掛金	16,013,774	17,814,895
商品及び製品	7,171,403	6,869,935
仕掛品	20,710	16,932
原材料及び貯蔵品	104,009	107,077
前払費用	200,810	268,099
その他	584,580	1,014,796
貸倒引当金	△166,767	△169,736
流動資産合計	29,681,055	33,183,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,204,755	1,180,371
減価償却累計額	△955,209	△964,105
建物及び構築物（純額）	249,545	216,266
土地	237,367	237,367
その他	348,525	363,030
減価償却累計額	△295,203	△304,895
その他（純額）	53,322	58,134
有形固定資産合計	540,235	511,767
無形固定資産		
その他	116,609	116,616
無形固定資産合計	116,609	116,616
投資その他の資産		
投資有価証券	2,336,716	828,671
長期貸付金	212,000	92,500
敷金及び保証金	229,854	224,281
繰延税金資産	251,867	227,679
退職給付に係る資産	11,904	12,512
その他	1,528,577	1,542,488
貸倒引当金	△135,347	△135,577
投資その他の資産合計	4,435,572	2,792,555
固定資産合計	5,092,417	3,420,939
資産合計	34,773,472	36,604,916

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	394,238	418,833
短期借入金	7,618,893	7,986,627
1年内返済予定の長期借入金	1,484,152	1,381,891
リース債務	24,144	24,440
未払法人税等	440,436	229,879
前受金	2,748,854	4,065,200
割賦利益繰延	2,836,292	3,282,470
賞与引当金	57,200	30,676
資産除去債務	30,556	28,500
その他	839,713	987,412
流動負債合計	16,474,481	18,435,931
固定負債		
長期借入金	2,539,490	1,572,583
リース債務	82,189	63,821
退職給付に係る負債	135,885	140,086
資産除去債務	223,920	208,338
その他	1,650	1,650
固定負債合計	2,983,135	1,986,480
負債合計	19,457,617	20,422,411
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,863,995	1,911,617
資本剰余金	1,920,378	1,968,000
利益剰余金	11,537,393	12,259,840
自己株式	△367	△581
株主資本合計	15,321,399	16,138,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,476	38,950
退職給付に係る調整累計額	6,931	4,676
その他の包括利益累計額合計	△5,544	43,627
純資産合計	15,315,855	16,182,504
負債純資産合計	34,773,472	36,604,916

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	8,094,682	8,848,673
売上原価	2,327,704	2,299,913
売上総利益	5,766,978	6,548,760
販売費及び一般管理費	3,845,736	3,996,747
営業利益	1,921,242	2,552,012
営業外収益		
受取利息	6,143	5,997
有価証券利息	66,335	25,567
受取配当金	5,172	7,412
投資事業組合運用益	50,288	23,286
保険解約返戻金	143,925	—
貸倒引当金戻入額	203	180
為替差益	74,862	707
その他	14,063	7,766
営業外収益合計	360,994	70,917
営業外費用		
支払利息	62,650	83,031
貸倒引当金繰入額	—	410
その他	10,686	2,785
営業外費用合計	73,337	86,227
経常利益	2,208,899	2,536,703
特別利益		
固定資産売却益	4,755	—
投資有価証券売却益	—	2,249
特別利益合計	4,755	2,249
特別損失		
固定資産除却損	5,464	—
投資有価証券売却損	—	214,883
店舗閉鎖損失	5,595	21,141
減損損失	6,310	—
特別損失合計	17,370	236,025
税金等調整前四半期純利益	2,196,285	2,302,927
法人税、住民税及び事業税	676,857	671,835
法人税等調整額	50,227	△2,061
法人税等合計	727,085	669,774
四半期純利益	1,469,200	1,633,153
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,469,200	1,633,153



(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,469,200	1,633,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,338	51,426
退職給付に係る調整額	△2,231	△2,255
その他の包括利益合計	△56,569	49,171
四半期包括利益	1,412,630	1,682,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,412,630	1,682,325
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	72,833千円	71,002千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アート関連 事業	金融サー ビス事業	健康産業 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	6,110,524	1,229,273	754,885	8,094,682	—	8,094,682
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	21,080	—	21,080	△21,080	—
計	6,110,524	1,250,353	754,885	8,115,763	△21,080	8,094,682
セグメント利益	1,051,953	758,292	68,469	1,878,715	42,526	1,921,242

(注) 1. セグメント利益の調整額42,526千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アート関連 事業	金融サー ビス事業	健康産業 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	6,870,392	1,280,094	698,186	8,848,673	—	8,848,673
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	26,768	—	26,768	△26,768	—
計	6,870,392	1,306,862	698,186	8,875,441	△26,768	8,848,673
セグメント利益	1,552,681	885,560	69,859	2,508,101	43,910	2,552,012

(注) 1. セグメント利益の調整額43,910千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。